

北見武道通信

令和5年4月13日 00634号

編集者:佐藤寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

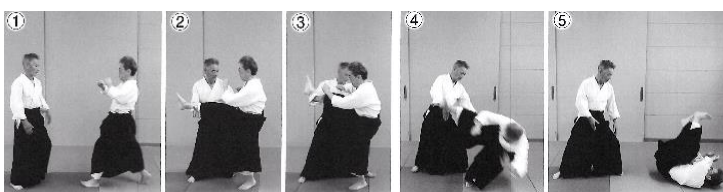
satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】北見剣心館が文部科学大臣杯全国選抜少年剣道錬成大会で表彰



令和5年3月26日水戸市東町運動公園体育館（アダストリアみとアリーナ）で行われた「第64回文部科学大臣杯全国選抜少年剣道錬成大会」に北見剣心館（先鋒伊藤慎之甫・次鋒伊藤敬之甫・中堅大石禪乃・副将工藤梨胡・大将工藤光祥）が出場し表彰されました。アリーナには全国から選抜された341チームが集結。1試合会場約29チーム×12試合会場で行い約2千人が優勝目指し技を競いました。5試合場にエントリーされた北海道北見剣心館は1回戦愛知県誠礼館に勝利、2回戦も新潟県越後くびき野剣士会に勝利し3回戦千葉県北習野高郷剣友会に敗れるも5試合場のベスト8に進み大健闘でした。準々決勝進出が条件の個人優勝選手表彰では工藤光祥選手が選ばれました。また、工藤選手は“特に頑張った選手”に与えられる【館長賞】の表彰も受けました。「大会お疲れ様でした」と声をかけると「人が多すぎて疲れた～」といます。「そんな時はどうしているの?」と聞くと「遊んで出番を待ちます」と皆の答えが返ってきたので、小学生らしく少し安心しました。本当にお疲れ様でした。〈佐藤〉

北見大東流合気武道会合気武道50周年記念誌 基本編紹介



22.1 足で突き飛ばすとき

● 足は右足を挙げ前から足の股間を蹴り上げる。

● 取は体を右側に倒さず（変わらず）右手にて愛の右足先を下から当て

● 勢いよくその足先を上に乗せ左手は受けの腰際（右股の上方帯の付近）に当て

● 愛を突き倒す。